特別勘定マンスリーレポート

スイス年金

新変額個人年金保険(無配当)



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

特別勘定の名称 グローバルマーケット型

主な運用対象 の投資信託 クレディ・スイス世界バランス・ファンド (適格機関投資家専用)

投資信託の 運用会社

クレディ・スイス投信株式会社

ユニット・プライスの騰落率						
1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来	
▲5.80%	▲ 9.46%	▲33.06%	▲33.86%	▲33.36%	▲ 19.57%	

特別勘定資産内訳							
							構成比(%)
現	預	金		そ	の	他	0.4%
投		資		信		託	99.6%
合						計	100.0%

参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:クレディ・スイス投信株式会社)

クレディ・スイス世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

■基準価額の騰落率

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年
クレディ・スイス世界 バランス・ファンド	▲5.76%	▲9.26%	▲ 32.84%	▲33.26%	▲31.05%

■通貨別構成比

	ファンド	複合指数	
		(参考データ)	
米ドル圏	32.75%	38.99%	
ユーロ圏	29.94%	27.94%	
イギリスポンド	6.83%	7.35%	
豪ドル(含NZD)	1.36%	1.51%	
スイス・フラン	1.60%	2.25%	
日本円	27.52%	21.96%	
合計	100.0%	100.0%	

*複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

■ 上位10銘板

■上近Ⅳ近代		(総組入れ	銘柄数 367)
株式	国名	業種	投資比率
CHEVRON CORP	アメリカ	エネルキ゛ー	0.75%
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	ヘルスケア	0.73%
CHUBB CORP	アメリカ	金融	0.71%
E.ON AG	ドイツ	公益事業	0.68%
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	アメリカ	ヘルスケア	0.63%
GROUPE DANONE	フランス	生活必需品	0.59%
EXPRESS SCRIPTS INC	アメリカ	ヘルスケア	0.57%
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	金融	0.57%
VERIZON COMMUNICATIONS	アメリカ	電気通信サービス	0.57%
MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	0.52%
合計			6.32%

債券	クーポン	償還日	投資比率
ドイツ国債	4.250	2014/07/04	1.90%
ドイツ国債	4.000	2037/01/04	1.68%
イギリス国債	5.000	2025/03/07	1.53%
ドイツ国債	3.500	2009/10/09	1.51%
第63回利付国債(5年)	1.200	2012/03/20	1.48%
フランス国債	5.000	2016/10/25	1.34%
フランス国債	3.500	2011/07/12	1.33%
第61回利付国債(5年)	1.200	2011/12/20	1.32%
第64回利付国債(5年)	1.500	2012/06/20	1.30%
第260回利付国債(10年)	1.600	2014/06/20	1.30%
合計			14.69%

■資産別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)	ベット
株式	42.73%	50.00%	-7.27%
北米地域	20.40%	26.55%	-6.15%
欧州(除〈英国)	11.10%	10.84%	0.27%
英国	3.42%	4.61%	-1.19%
日本	5.35%	5.91%	-0.57%
香港・シンガポール	1.40%	0.72%	0.69%
豪州・ニュージランド	1.05%	1.37%	-0.33%
債 券	51.13%	50.00%	1.13%
米ドル圏	8.33%	11.86%	-3.53%
欧州(除〈英国)	21.93%	19.35%	2.57%
英国	4.33%	2.74%	1.59%
日本	16.54%	16.05%	0.50%
現 預 金	6.15%	0.00%	6.15%
合 計	100.00%	100.00%	0.00%

■運用コメント

市場概況

世界的に景気対策や金融機関の救済策が発表され投資家心理はやや上向いて新年を迎えましたが、その後発表された米国雇用統計や企業業績は景気の先行きに対する懸念を裏付けるものとなり、市場の変動性は再び上昇することとなりました。

債券相場はこれまでの長期金利の低下が急激であった反動もあって上昇に転じ、債券価格は下落しました。将来各国政府が景気刺激や資産買取のために国債を発行するとの見通しのまと、零終悪化懸念が債券相場の重したなりました。

の見通しのもと、需給悪化懸念が債券相場の重しとなりました。 為替市場では円高基調が続きましたが、米ドルやポンドが相対的にしっかりとする中で 景気指標が悪化した欧州圏の通貨や利下げを積極的に行った豪ドルなどの下落幅が 大きくなりました。

運用概況

1月のファンドのパフォーマンスは約-5.76%となりました。株式だけでなく日本債券をはじめとする債券相場も1月は下落し、厳しい運用環境となりました。ポートフォリオにおいてはグローバル株式を基準ウェイトより少なめに保有していましたが、割安の度合いが一層高くなったと見られたことから、一部積み増しを行いました。為替に関しては円を多目に外貨を少な目に保有しました。

運用方針

生れる。 先進国を中心として景気後退局面が続いており、企業の業績も目先は弱含む可能性が高いと見られます。ただし景気の悪化スピードは穏やかになってきており、新興国の一部では改善を示す指標も出始めています。また、コモディティ指数が2ヶ月連続で上昇したことなどもプラス材料と見ることができます。米国では新政権のもとで景気対策および金融再生プランの策定が佳境に入ってきています。資本不足に陥り信用供給機能が十分に果たせない銀行など金融機関の教済計画がいつ奏功するか、また前例のない規模の景気刺激策が個人消費や設備投資の落ち込みを緩和し世界経済が底打ちに向かう時期の見極めが重要となってくるでしょう。株式相場の本格的な回復までにはしばらく時間を要すると見られますが、株価は割安度を増していることから投資価値が高いと見られます。当面はグローバル株式を基準より少なめに維持する計画ですが、その幅を今後も徐々に縮小し中立に近づける方針です。

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。 ※その他、2/2ページの「ご注意いただきたい事項」等を必ずご参照ください。

当資料はアクサ フィナンシャル生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について 運用状況などを報告する資料です

ご注意いただきたい事項

⚠ 投資リスクについて

この保険の積立期間(運用期間)中の運用は特別勘定で行われます。特別勘定資産の運用実績に基づいて死亡給付金額、年金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴なう投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

🛕 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。

保険会社の業務又は財産の状況の変化により、年金額、給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

▲ 諸費用について

契約初期費 一時払保険料に対して5.0%を特別勘定繰入前に控除します。 特別勘定の資産総額に対して(年率0.75%十運用実績に応じた費用(※))/365日を毎日控除します。 保険関係費 ※ 運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が年率1.5%を超過した場合のみ、 超過分1%あたり0.1%(上限1.25%)を控除します。

年金管理費 年金支払開始日以後、支払年金額の1%を年金支払日に控除します。

資産運用関係費 グローバルマーケット型 年率0.714%程度

資産運用関係費は将来変更されることがあります。

その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

その他ご留意いただきたい事項

- ■当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ■新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信 託を保有されている訳ではありません。
- ■新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- ■特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- ■特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ■ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

ご検討に際しては、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」をご契約前に十分にお読みいただき、投資リスクや負担いただく諸費用等の内容についてご確認・ご了解ください。また「商品ガイドブック」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をあわせてご覧のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。詳細につきましては変額保険販売資格を持つ生命保険募集人にご相談ください。

[募集代理店]

▼ 東京スター銀行 株式会社 東京スター銀行

〒107-8480東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

[引受保険会社]



〒160-8335 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト10F TEL 03-6911-9100 FAX 03-6911-9260 http://www.axa-financial.co.jp

AFL-B-2009-064-090127/FI